

令和4年度 救護施設有明荘事業報告書

1 概 要

有明荘は、生活保護法に基づく救護施設で、身体や精神などの様々な障がいを持つ方や、経済的な理由などから家庭や地域で日常生活を送ることが困難な方々が、健康で安心して生活していただくことを目的に、昭和46年4月に定員100名で開所し現在に至っています。

令和4年度の運営にあたっては、協会の理念である「安全で心身ともに健やかな生活」をしていただけるように、保護者の方々や福祉事務所、医療機関等と連携を図りながら、健全で安定した施設運営に努めました。利用者数については、定員に届かない時期が続きましたが、福祉事務所や病院に加え、民生委員への積極的な周知により、年度後半には定員を確保することが出来ました。

また、今後は利用者の高齢化及び精神障がい者の増加に対応するため、利用者の介護保険施設への移行を進めるとともに、2人部屋を基本としている居室について、プライバシーを保てるような仕切りを入れるなど、生活環境を整備していきます。

2 利用者サービス

- (1) 個別支援計画は、一人ひとりの状況や希望に添った支援目標を設定し、利用者が生きがいや喜びを感じられるサービスの提供に努めました。
- (2) 健康で安全に楽しく暮らしていくために、新型コロナウイルスによる制限もありましたが、感染対策を取ったうえで一泊旅行などの外出行事を3年ぶりに実施したほか、利用者の持つ能力を活かした余暇活動や作業等に参加していただき、普段の生活の充実と、喜びが得られるよう支援しました。
- (3) 利用者と家庭との絆を深めるため、介護職員から利用者の生活の様子についてのお手紙や行事予定、新型コロナウイルス感染予防対策のお知らせ、機関誌「かけはし」を発送し、施設との連帯感を深めました。

3 健康・衛生管理と安全対策

- (1) 委託2年目の給食については、美味しく安全な食事を目標として、栄養管理委員会で課題検討を行い、利用者から喜んでいただける食事の提供に努めました。
- (2) 健康管理については、高齢化による体力の低下を防ぐため、利用者の体力測定を行い、それぞれに合ったリハビリを実施するとともに運動クラブやウォーキングを通して、身体機能の保持に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症については、換気、消毒、マスクの着用などを行い感染予防に努めましたが、8月に利用者、職員によるクラスター感染が認められました。この間は、ゾーニングと毎日の抗原検査等、職員の懸命な対応により、3週間余りで利用者27人、職員8人の感染者で収束することができました。

なお、今後の感染予防と施設の継続的な運営のために、このクラスターを総括するとともに業務継続計画（BCP計画）を策定しました。

- (3) 施設整備については、利用者を風雨等から守ることでの転倒防止や通院等の搬送を円滑にするため玄関にカーポートを設置するなど生活環境の整備に努めました。
- (4) 事故防止対策については、事故防止検討委員会で事故やヒヤリハットの原因分析、防止策の検討・実施により事故防止に努めました。
- (5) 防災対策については、火災等の予防に努めるとともに、利用者の安全確保や頻発している大雨への対策、地震を想定した避難、職員参集などを念頭に、災害時の被害を最小限度にするための訓練を行いました。

4 地域交流

感染防止の観点から、各施設や青山小学校児童・地域との交流事業は、3密を避けるため実施せず、電話やメッセージの交換などによる交流を図りました。

5 職員の資質向上

新型コロナウイルス感染症への標準予防策として、手袋、使い捨てエプロン等の装着方法と意義を学び感染対策を実施しました。

また、図や写真を入れて分かり易く改訂した介護マニュアルを作成し、食事や入浴移乗などの基本動作について、研修を行い、基本技術の習得に努めました。

6 利用者の状況 (令和5年3月31日現在)

(1) 月別利用者状況 (定員：100人) (単位：人)

区 分	4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月
当月中の 入所者数	1			1	1	2	1	1	5		2	1
当月中の 退所者数				1	2			1		1	1	
当月末日現在	96	96	96	96	95	97	98	98	103	102	103	104

(2) 性別年齢別状況 (単位：人)

区分	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上	計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢
男		1	5	7	21	28	62	36歳	92歳	65.9歳
女			2	6	9	25	42	42歳	96歳	71.5歳
計		1	7	13	30	53	104	—	—	68.9歳

(3) 障がい別状況 (単位：人)

区 分	単独障がい			重複障がい				な し	計
	知的	精神	身体	身体 精神	身体 知的	精神 知的	身体 精神 知的		
男	25	13		1	3	6	1	7	56
女	18	10		1	4	13		2	48
計	43	23		2	7	19	1	9	104

(単位：人)

区分	身体障がい					精神障がい						知的障がい				
	肢体不自由	視覚障がい	聴覚障がい	その他	計	てんかん	うつ病	統合失調症	精神障がい 反応性	その他	計	重度	中度	軽度	不明	計
男		1	2	1	4	1	2	9	2	6	20	9	13	2	6	30
女	4			1	5	3	1	9		4	17	12	8	5	2	27
計	4	1	2	2	9	4	3	18	2	10	37	21	21	7	8	57

(注) 重複あり

(4) 福祉事務所別措置状況

(単位：人)

区分	新潟市	佐渡市	三条市	燕市	五泉市	長岡市	加茂市	見附市	新津地域 (津川)	新発田地域	上越市	計
男	53	1	3	1			2		1	1		62
女	35	1	1	2	1		1	1				42
計	88	2	4	3	1		3	1	1	1		104

7 職員の状況 (令和5年3月31日現在)

(単位：人)

区分	園長	事務員	指導員	介護職員	栄養士	看護師	調理員	介助員	嘱託医	その他	計
専任	1	4(1)	4(1)	23(7)	1	2		1		4(4)	40(13)
兼任									1(1)		1(1)

(注) ()内は、臨時・パート職員・派遣職員の再掲である。

8 主な年間行事等

月	実 施 行 事
毎 月	ホーム喫茶、避難訓練、誕生を祝う会、ビデオ映写会
4年4月	花見ドライブ、自治会総会、ゲーム大会
5月	菖蒲湯、衣料販売、フライングディスク、おやつバイキング
6月	日帰り旅行、スポーツ大会
7月	七夕茶会、日帰り旅行、納涼会
8月	ドライブ
9月	バイキング
10月	インフルエンザ予防接種、一泊旅行
11月	衣類販売、そば打ち
12月	忘年会、クリスマス会
5年1月	新年会、スポーツ大会
2月	節分豆まき、おやつバイキング
3月	フルーツ狩り

9 措置費収入

(1) 事務費単価 (月額)

(単位：円)

適用期間	人件費	管理費	計
4月	176,520	18,620	195,140
5月～3月	176,160	16,000	192,160

(2) 事業費単価 (月額)

(単位：円)

適用期間	基準生活費	冬季加算額	期末一時扶助費	計
4月	64,140	4,480		68,620
5月～9月	64,140			64,140
10月、11月、1月～3月	64,140	4,480		68,620
12月	64,140	4,480	5,070	73,690